



1 《兎月夜》2023年、油彩、色鉛筆、ジェッソ/キャンパス、作家蔵
courtesy of ARTCOURT Gallery

月にのぼり、

Yasuyoshi Botan:rabbit moon night

地にもぐる

展覧会名：牡丹靖佳展 月にのぼり、地にもぐる
会期：2024年1月12日（金）～2月25日（日）
休館日：月曜休館（ただし2月12日は開館、翌13日は休館）
開館時間：10:00～18:00（入館は17:30まで）
観覧料：一般500円、大高300円、中小200円
主催：市立伊丹ミュージアム [伊丹ミュージアム運営共同事業体 / 伊丹市]
協力：アートコートギャラリー

2024年
1月12日（金）
—
2月25日（日）

牡丹靖佳展

このたび、市立伊丹ミュージアムでは現代美術家の牡丹靖佳（1971年、大阪生まれ）の美術館初となる個展を開催いたします。牡丹靖佳は、ニューヨークで絵画を学び、帰国後は国内のさまざまな展覧会に出展しながら海外での活動も継続的にを行い、国内外からの評価を得てきました。絵画、立体、装画と、創作の幅が多岐にわたる牡丹ですが、核として取り組んでいるのは絵画です。そして、時とともに画風と主題に変化はありながらも、一貫して「現実」と「虚構」が重層し、光によって現れては消え、うつろいゆく世界を画面に留めてきました。その透明感のある色で揺らぎながら現れた木々や花、生きもの、人、風景には、まるで物語の一場面を切り取ったかのような情緒が漂います。

さらに2006年からは、絵画と並行して絵本づくりにも取り組んでいます。これまで絵と言葉の両方を手がけた絵本と児童書を計5冊刊行し、豊かな色きらめきながらも不穏な気配や静寂さが潜む物語世界をつくり上げてきました。その幻想的な世界観は高く評価され、なかでも『おうさまのおひっこし』（2012年）は第24回プラチスラバ世界絵本原画展賞にノミネートされました。

美術館では初の個展となる本展では、新作と旧作の絵画および絵本原画を交差させながら約100点の作品を展示いたします。なかでも、幅約6メートル、高さ約2.5メートルの新作《兎月夜》は、月夜に踊る兎を主役に、天と地、生と死、虚と実と、相反するものが交錯する深淵な森を描いた大作です。牡丹が描き捉えた世界の「ゆるやかなうつろい」を、ぜひご覧ください。

●関連企画：ワークショップ「マチス・ドローイング」

フランスの画家アンリ・マチスのように、長い棒を使って絵を描きます。

講師：牡丹靖佳

日時：2024年2月12日（月祝）13時半～（約1時間半予定） / 場所：1階アトリエ

対象：小学生以上 / 定員：16名（先着順） / 参加料：500円

要事前申込：2024年1月20日（水）10時より電話072-772-5959にて受付

●牡丹靖佳 略歴

1971年 大阪府生まれ

1997年 School of Visual Arts, New York 卒業

2002年 トーキョーワンダーウォール2002、トーキョーワンダーウォール賞 受賞
21世紀のR. Buckminster Fullerになろう 特別賞受賞、ワタリウム美術館
第5回岡本太郎記念現代美術大賞 入選

2003年 第4回セゾンアートプログラム 美術家助成受賞

2007年 財団法人野村国際文化財団 芸術文化助成受賞

2012年 ポロック・クラズナー財団 助成受賞



牡丹靖佳展

月にのぼり、
Yasuyoshi Botan:rabbit moon night
地にもぐる



2 《おいかける人 (花束)》2023年
油彩, 色鉛筆 / キャンパス, 作家蔵
courtesy of ARTCOURT Gallery



3 《おいかける人 (ドライフラワー)》2023年
油彩, 色鉛筆 / キャンパス, 作家蔵
courtesy of ARTCOURT Gallery



4 《兎夜》2023年
油彩, アルキド樹脂, 鉛筆 / キャンパス, 作家蔵
courtesy of ARTCOURT Gallery



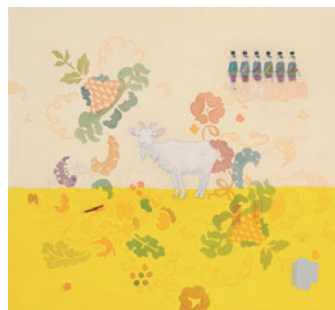
5 『たまのりひめ』2006年
アクリル / ペーパーボード、当館蔵 (作家より寄託)



6 『たびする木馬』2022年、水彩, 油彩, 鉛筆 / 紙、作家蔵



7 『おうさまのおひっこし』2012年
鉛筆, 水彩, 油彩 / 紙、当館蔵 (作家より寄託)



8 『おうさまのおひっこし』2012年
鉛筆, 水彩, 油彩 / 紙、
当館蔵 (作家より寄託)



9 《Trio》2020年
油彩 / キャンパス, 作家蔵
courtesy of ARTCOURT Gallery

問い合わせ先：

本展担当：岡本梓（学芸員 / 主査） okamoto@itami-im.jp TEL 072-772-5959（代表） / 7447（直通）

広報担当：鈴木寛和（学芸員） gakugei@itami-im.jp TEL 072-772-5959（代表） / 7447（直通）

〒664-0895 兵庫県伊丹市宮ノ前 2-5-20 市立伊丹ミュージアム TEL 072-772-5959（代表）

広報用画像およびチケット掲載の申込書

市立伊丹ミュージアムにて開催する「牡丹靖佳展 月にのぼり、地にしずむ」にて、貴媒体での掲載にあたり画像をご入用の際は下記にご記入の上、FAX かメール：gakugei@itami-im.jpにてお申し込みください。

画像 (別紙プレスリリース参照)

※広報用画像の使用は本展をご紹介いただく場合のみとさせていただきます。本展終了後の使用、二次利用はお断りします。

※ご使用の際は下記キャプションを明記してください。

※全てが入らない場合は、《作品名》、制作年、courtesy of ARTCOURT Gallery (有る場合は)を入れて、技法・材質は削除でもOK

※トリミング、変形、部分使用、文字のせは一切禁止となっております。

※掲載記事の提出をお願いします。

<input type="checkbox"/>	1	《兎月夜》2023年、油彩、色鉛筆、ジェッソ / キャンバス、作家蔵 courtesy of ARTCOURT Gallery
<input type="checkbox"/>	2	《おいかける人 (花束)》2023年、油彩、色鉛筆 / キャンバス、作家蔵 courtesy of ARTCOURT Gallery
<input type="checkbox"/>	3	《おいかける人 (ドライフラワー)》2023年、油彩、色鉛筆 / キャンバス、作家蔵 courtesy of ARTCOURT Gallery
<input type="checkbox"/>	4	《兎夜》2023年、油彩、アルキド樹脂、鉛筆 / キャンバス、作家蔵 courtesy of ARTCOURT Gallery
<input type="checkbox"/>	5	『たまのりひめ』2006年、アクリル / ペーパーボード、当館蔵 (作家より寄託)
<input type="checkbox"/>	6	『たびする木馬』2022年、水彩、油彩、鉛筆 / 紙、作家蔵
<input type="checkbox"/>	7	『おうさまのおひっこし』2012年、鉛筆、水彩、油彩 / 紙、当館蔵 (作家より寄託)
<input type="checkbox"/>	8	『おうさまのおひっこし』2012年、鉛筆、水彩、油彩 / 紙、当館蔵 (作家より寄託)
<input type="checkbox"/>	9	《Trio》2020年、油彩 / キャンバス、作家蔵

告知用のチケットプレゼント 名分 (最大5組10名)

※メディアでのチケット告知用に限ります。必ず掲載記事を市立伊丹ミュージアムに提出することを提供条件とします。

※転売や違法売買は一切禁止いたします。不正が判明した場合、該当チケットは無効となります。

媒体名：	掲載日：
御社名：	ご担当：
Mail：	
TEL：	FAX：
住所：	